

WIND OF KOBE!

第743号

神戸運輸監理部情報

令和2年3月1日

国土交通省 神戸運輸監理部



今月の監理部情報・目次

- ◆ 令和元年度 造船業・船用工業経営技術セミナーを開催しました。 . . . 2
- ◆ ◆ 「めざせ！海技者セミナーin KOBE」を開催 船員を目指す方への企業説明会・就職面接会 4
- ◆ 倉庫業の変更登録 5
- ◆ 管内新造船手持ち工事量 6
- ◆ 船員職業紹介状況 7
- ◆ 主要業務指標 8
- ◆ 3月の行事予定 9
- ◆ 2月の記者発表状況 9

フォトミュージアム

神戸ハーバーランド

Mosaic エリアより撮影📷

サブタイトル「WIND OF KOBE!」は、湧き起こる風の清新さをイメージしています

神戸運輸監理部 総務課編集

◆ 令和元年度 造船業・船用工業経営技術セミナーを開催しました。

令和2年2月4日（火）に兵庫県学校厚生会館において「令和元年度 造船業・船用工業経営技術セミナー」を開催しました。このセミナーは、近畿運輸局との共催により、造船業・船用工業関係者を対象に、今後の経営戦略と技術力向上を目的として、毎年開催しています。

今年は2名の講師の方に、近年重要度を増しているIoT等の技術活用や、日本の海事産業が再び世界一になるにはどうすればいいのか、といった内容の講演を行っていただきました。

○第一部『製造現場におけるICT、IoTの活用について』

講師：川崎重工業（株）技術開発本部フェロー 古賀 信次 氏

「ICT^{*1}やIoT^{*2}を活用して生産効率を上げる」という考え方が広まっていますが、そもそもICTやIoTがよくわからないとか、大量生産方式ではない造船や船用工業の分野に活用できるのかといった疑問の声も聞かれます。

古賀氏からは、「ものづくりの基本は、工程設計や現場管理の考え方、様々な問題点を見える化し、毎日少しずつ改善していくことで、ICTやIoTはそのためのツールにすぎない。この基本がしっかりしていない状態でICTやIoTを導入しても、宝の持ち腐れになってしまう」というお話がありました。

そして、製造現場への導入から活用まで、川崎重工業（株）の造船所や工場における事例を交えて解説していただきました。

参加者からは「現場にIT技術を導入する効果がイメージできた」「ユーザーの立場からの話で分かり易かった」といった感想がありました。



○第二部『フネのミライを考える～世界一魅力有る海事産業を目指して』

講師（株）e5ラボCTO 最高技術責任者 末次 康将 氏



近年、中国や韓国の造船業が世界シェアの約4割を占めるなど、その台頭は目覚ましく、日本の造船・船用工業界は厳しい状況にあります。この状況を変えるために何が必要か考える必要があります。末次氏からは、自動車や携帯電話の分野では、わずか数年で主要メーカーが入れ替わっていることなどを例に挙げ、「船舶も例外ではない。今は技術革新の時期。100年に一度の大変革期であり、危機感をもって行動すべき。」などのお話があり、

（株）e5ラボが手がけるEV船等についても紹介していただきました。

参加者からは、「日本の海事産業が抱える課題がよくわかった」「業界の危機迫る状況を再認識した」といった感想がありました。

セミナー参加者のアンケート結果では、第一部、第二部とも8割以上の方から、「非常に満足」「満

足」の高評価をいただくことができました。このセミナーが造船・船用工業関係者にとって有意義なものになり、今後の事業展開の一助となればうれしかぎりです。

神戸運輸監理部では、引き続き、近畿運輸局と連携して造船業・船用工業の発展のための取り組みを積極的に行っていきたいと考えています。

- * 1 ICT : Information and communication Technology の略。「情報通信技術」。「ヒトとヒト」「ヒトとモノ」の間で、知識や情報を共有すること。
- * 2 IoT : Internet of Things の略「モノのインターネット」。あらゆる「モノ」がインターネットとつながる仕組みや技術のこと。

(海事振興部 船舶産業課)

◆ 「めざせ！海技者セミナー in KOBE」を開催
船員を目指す方への企業説明会・就職面接会

令和2年2月8日（土）、神戸運輸監理部は、海技者（船員）の雇用のマッチングを図るため、船員を目指す方学生や一般求職者と、全国から海運事業者を集め、企業説明会・就職面接会と、海技資格や就職活動に関して相談できる「めざせ！海技者セミナー in KOBE」を神戸市内のKIITOホールで開催しました。このセミナーは、平成17年に我が国最初の船員向け合同就職面接会として神戸でスタートした後に、全国に広がっていったもので、今回で15年連続の開催となりました。

今回は開催時間が12時30分～16時と、例年に比べ短くなったものの、船員不足を背景に、国内最多となる海運事業者62社がブースを出展し、神戸港に寄港中の（独）海技教育機構の練習船「銀河丸」「青雲丸」の実習生をはじめ、合計229名の参加がありました。

当日は、一時、会場が参加者で溢れるほどの盛況となりました。

参加者からは、「船員としてのキャリアアップ、勤務内容が理解できた」、「貨物船やフェリーなど様々な船種を比較、検討することができた」、「企業の方がわかりやすく説明してくださったので、就職意欲が増した」などの声が聞かれました。

海運は我が国の経済、国民生活を支える重要な産業です。陸上産業において人手不足が言われておりますが、船員も同様で、求人数が求職者数を上回るなど、船員確保が喫緊の課題となっております。

当運輸監理部では、引き続き、船員確保に向けた取組を実施していきたいと考えています。



（海事振興部船員労政課）

◆ 倉庫業の変更登録（新設）（令和2年1月）

【 事業者名 】 兵機海運株式会社

所在地	兵庫県神戸市中央区港島3丁目6番地1		代表者	代表取締役社長 大東 洋治	
倉庫の概要	倉庫の名称	倉庫部 兵庫埠頭物流センター 普通品倉庫			
	類別	一類倉庫	位置	神戸市兵庫区築地町46番3	
	構造	鉄骨造、ALC版張、ガルバリウム鋼板折板葺、3階建（耐火建築物）			
	面積	5,700㎡	登録年月日	令和2年1月15日	
倉庫の概要	倉庫の名称	倉庫部 兵庫埠頭物流センター 危険品倉庫A棟			
	類別	危険品倉庫	位置	神戸市兵庫区築地町46番3	
	構造	鉄骨造、ALC版張、ガルバリウム鋼板折板葺、平屋建（耐火建築物）			
	面積	908㎡	登録年月日	令和2年1月15日	
倉庫の概要	倉庫の名称	倉庫部 兵庫埠頭物流センター 危険品倉庫B棟			
	類別	危険品倉庫	位置	神戸市兵庫区築地町46番3	
	構造	鉄骨造、ALC版張、ガルバリウム鋼板折板葺、平屋建（耐火建築物）			
	面積	908㎡	登録年月日	令和2年1月15日	

【 事業者名 】 全農物流株式会社

所在地	東京都千代田区神田錦町3-13-7		代表者	代表取締役社長 寺田 純一	
倉庫の概要	倉庫の名称	東灘倉庫			
	類別	一類倉庫	位置	神戸市東灘区住吉浜町18番7	
	構造	鉄骨造、ALC版張、ガルバリウム鋼板葺、平屋建（耐火建築物）			
	面積	1,568㎡	登録年月日	令和2年1月31日	

◆ 管内新造船手持ち工事量

令和元年1月末現在

区 分		隻 数	総トン数	載貨重量トン数
国内船	工事中	1	8,000	2,000
	未起工	0	0	0
輸出船	工事中	0	0	0
	未起工	0	0	0
工 事 中 計		1	8,000	2,000
未 起 工 計		0	0	0
手持ち工事量合計		1	8,000	2,000
前年同月比		100.0%	100.0%	100.0%

(注) ①総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上の一般商船(旅客船を除く)で、建造着手予定届が提出された船舶もしくは臨時船舶建造調整法に基づく建造許可を受けた船舶を対象とする。

②[内訳] その他(液化水素運搬船) 1隻

(海事振興部 船舶産業課)

◆ 船員職業紹介状況（令和2年1月）

最近3か月間の船員職業紹介実績表

（単位：人）

区 分	月 別	令和元年	令和元年	令和2年
		11月	12月	1月
合 計	求 人 数	28	16	35
	求 職 数	11	21	19
	求職者成立数	1	4	7
外 航 船	求 人 数	0	0	0
	求 職 数	0	0	0
	求職者成立数	0	0	0
内 航 船 (旅客船を含む)	求 人 数	26	9	33
	求 職 数	10	17	16
	求職者成立数	1	2	6
その他船舶 (曳船・作業船等)	求 人 数	1	5	1
	求 職 数	1	4	3
	求職者成立数	0	2	1
漁 船	求 人 数	1	2	1
	求 職 数	0	0	0
	求職者成立数	0	0	0
有効求人倍率（倍）		1.60	1.31	1.78

最近3か月間の船員の失業給付金支給実績

区 分	月 別	令和元年	令和元年	令和2年
		11月	12月	1月
失業給付金受給者実数（人）		5	8	5
失業給付金支給額（千円）		585	2,585	2,472

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

（海事振興部 船員労政課）

◆ 主要業務指標

(令和2年2月)

		実 績		前年同月比
1. 管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量 (令和元年12月分)	九州方面	旅客車両	42,858人 31,541台	101.3% 97.9%
	淡路四国方面	旅客	89,649人	97.6%
		車両	19,556台	91.8%
2. 神戸港起点遊覧船乗船者数 (令和元年12月分)	総 数		38,013人	96.8%
	内：レストランシップ ^o		21,241人	88.6%
3. 神戸港内貿貨物量【速報値】 (令和元年10月分)	純内貿貨物量 (フェリー貨物除く)		577千ト ^o	83.0%
	中継貨物量		543千ト ^o	83.4%
4. 神戸港コンテナ船入港隻 (令和元年10月分)			333隻	97.1%
5. 神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】 (令和元年10月分)	総 量		184,696TEU	92.6%
	内：トランシップ ^o 貨物		848TEU	190.2%
	内：内航フィーダ ^o 貨物		22,238TEU	84.9%
6. 神戸港港湾労働者数【速報値】 (令和2年1月末現在)	総 数		5,495人	99.2%
	内：船 内		1,168人	98.2%
	内：沿 岸		3,484人	99.4%
7. 神戸市内倉庫貨物入庫量 (令和元年12月分)	普通倉庫		513千ト ^o	111.0%
	冷蔵倉庫		95千ト ^o	96.6%
8. 神戸市内倉庫貨物保管残高 (令和元年12月分)	普通倉庫		947千ト ^o	103.3%
	冷蔵倉庫		167千ト ^o	101.7%

(注) ①3. の中継貨物量は、神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したものと及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである。

②5. のトランシップ貨物は、外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである。

③5. の内航フィーダ貨物は、神戸港で取り扱った外貿コンテナのうち、国内他港に移出したものと及び国内他港から移入したものである。

④3. 4. 5. の資料出所は、神戸市みなと総局であり、6. の資料出所は、神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である。

⑤7. 8. の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

(総務企画部企画課、海事振興部旅客課、貨物・港運課)

◆ 3月の行事予定

日程	行事 / 場所	担当課
27日(金)	近畿地方交通審議会神戸船員部会 / 神戸第2地方合同庁舎	海事振興部 船員労政課

(総務企画部 総務課)

◆ 2月の記者発表状況

日程	発表事項	担当部課
10日	事故防止 必ず守ろう 決まり事！ ～狭水道・ふくそう海域における事故防止対策キャンペーンを実施～	海上安全環境部
13日	船員の安定的な確保・育成について議論を深めます ～内航海運活性化セミナーを開催します～ (開催延期)	海事振興部 貨物・港運課
14日	船員を目指す若者 将来の姿をイメージ ～神戸で海技者セミナー開催 229名が参加～	海事振興部 船員労政課
17日	グリーン物流セミナー（海上版）を開催します ～海運へのモーダルシフト推進を目指して～ (開催中止)	総務企画部 企画課
27日	海上労働者の最低賃金を引き上げます －3月28日から業種・職種等により月額500円～1,400円増－	海事振興部 船員労政課

(総務企画部 広報対策官)

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、予定しておりました行事等を急遽開催中止もしくは当分の間開催延期とさせていただくこととなり、関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解のほどをお願い申し上げます。

手洗いやうがい、マスク着用等を心掛け、一人ひとりが体調管理に気を付けましょう！



神戸運輸監理部マスコットキャラクター「こうべえ」